

平成28年度 江東区指定・登録文化財

和倉橋親柱・富賀岡八幡宮大幟を指定文化財に

平成28年度は有形文化財(建造物)1件および有形文化財(歴史資料)1件を指定しました。

指定されたのは、「和倉橋親柱 2基」と「富賀岡八幡宮大幟 三井親和書」です。和倉橋親柱は、昭和4(1929)年に竣工した和倉橋の親柱です。親柱とは橋の欄干の端にある柱です。和倉橋は、関東大震災からの復興事業の一環として旧油堀川に架けられた橋梁

指定文化財 2件

[有形文化財(歴史資料)]

[有形文化財(建造物)]



富賀岡八幡宮大幟 三井親和書 (南砂7 富賀岡八幡宮)



和倉橋親柱 2基 (富岡1 江東区)

【規格】A4判、16



本書は、教育委員会で収集した戦前の絵葉書を用いて、江東区の近代の景観を知っていただくシリーズです。第1集として、深川公園を取り上げ、公園や園内の深川不動堂・富岡八幡宮および同宮の祭礼に関する絵葉書をご紹介します。

新刊案内 絵葉書で見る江東百景 深川公園 富岡八幡宮・深川不動堂

登録文化財 1件

[有形文化財(建造物)]



石造燈籠 板倉重形奉納寛永寺旧蔵 (新木場2 東京木材市場株式会社)

(1779)年に書家の三井親和が作製し、富賀岡八幡宮氏子中によって同宮に奉納されたものですが、現在は上部が一部欠損しています。親和は江戸時代後期の書家で、深川油堀(現福住付近)に居住したことから「深川親和」とも称しました。親和書の大幟は、江戸時代の神田祭・山王祭などでも使用され、江戸町人に人気がありました。しかし、都内では現在のところ、本大幟以外に親和の大幟が現存している事例はなく、砂村新田の鎮守富賀岡八幡宮に奉納され

保管されてきたという江東区の地域性を色濃く反映していることから、区にとって重要な文化財です。平成28年度に指定・登録された文化財は左記のとおりです。なお、区指定無形文化財(工芸技術)保持者の新川昇さん(石工)が逝去され、保持者認定および指定が解除されました。

えこくる江東 環境学習プログラム 6月 季節の変化を感じよう!

旧暦で6月は「水無月」と呼ばれています。梅雨入りするこの時期に水が無い月というはどうしてと思う方もいるかと思いますが、この水無月という言葉は水が無いのではなく、「水の月」という意味なのだそう。雨の多い時期ですが、外出して、えこくる江東の講座に参加してみませんか 時内 下表のとおり 場 えこくる江東(潮見1-29-7)ほか 申 5/16(火)9:00からえこくる江東に電話または窓口で ☎3644-7130、FAX3644-7135 HP http://www.ekokuru-koto.jp/

講座名	日程	内容	費用	持ち物	対象
親子一緒に はじめての自然遊び〜2歳児クラス〜	6/8(木) 10:30~12:30	潮見運動公園で植物を使った遊びを体験し、楽しく自然と触れ合います 場 えこくる江東 西直人(リードクライム(株))	1組 300円	弁当、飲み物、おやつ、おむつ、着替え、雨具、レジャーシート等	2歳児と保護者12組(申込順、保護者2人まで)
みどりのカーテン講座 「みどりのカーテン相談会」	6/14(水)~6/16(金) 10:00~16:00	みどりのカーテンを栽培し、育て方や肥料などでお悩みの方向けに相談会を開催します。開催時間中はいつでも相談できますので、お気軽にお越しください 場 区役所2階ロビー 申 当日直接会場へ	無料	なし	どなたでも(小学生以下は要保護者同伴)
ダンゴムシと友達になろう!	6/17(土) 10:00~12:00	ダンゴムシを観察したり、迷路遊びをしながら生態について学びましょう ※低年齢でも楽しく学習できます。	無料	手ふきタオル、帽子、飲み物、雨具	年中児~小学生15人(申込順、小学3年生以下は要保護者同伴、幼児同伴可)
佐々木洋の「わくわく生きものたんけん隊」(単発参加)	6/18(日) 9:30~12:00	自然案内人と一緒に親子で身近な自然を探検しながら、自然観察をします 場 佐々木洋(プロ・ナチュラリスト)	無料	飲み物、筆記用具、帽子、雨具、虫よけスプレー、虫さされ薬、長ズボンで参加	年長児~小学生と保護者15組30人(申込順)

※同伴保護者1人が引率できるお子さんの人数は講座によって異なります。 ※特に記載のない講座は、対象者以外の方(幼児等)の入室(参加)はできません。 ※詳しくはお問い合わせいただくホームページをご覧ください。

時雨忌(芭蕉忌)全国俳句大会

芭蕉を偲ぶ句、または「道」の句を募集

作品募集

兼題は「芭蕉を偲ぶ句」のほか、「今年」のテーマ句から選べます。今年「道」の兼題は「松尾芭蕉「おくのほそ道」にちなみ「道」です。句に「道」を詠みこんでも、「道」のイメージで作っても構いません。 [投句] 2句1組(兼題「芭蕉を偲ぶ句」または今年「道」の兼題)の句1句と、四季雑詠1句。規定の応募用紙またはA4判の用紙を使用し、はっきりと楷書で記入してください ※未発表作品に限ります。何組でも可。 [投句料] 2句1組1,000円